

経営体の概要

- ・所在地：岐阜県下呂市
- ・経営体名：合資会社 源丸屋ファーム
- ・栽培作物・作付面積：水稲20ha(内WCS 0.5ha)
水稲作業受託 延べ80ha
- ・従業員数：12名（常雇5名、パート7名）
（令和6年5月現在）

導入技術

農薬散布用ドローン（DJI製、AGRAS MG-1S）
※現在ドローン2台体制



農薬散布を行うドローン

ドローンによる
防除作業の様子

導入経緯

- 従来実施していた動力噴霧機による防除は、①労力負担が大きい（ホースを引きながら移動で重労働）、②小区画では場枚数が多く作業効率が悪い、③1日当たりの防除可能面積に限りがあり、適期防除が行えない等の課題があった。
- そこで、防除作業の省力化を目的に、平成30年度に、農薬散布用ドローンを1台導入した。
（県単：元気な農業産地構造改革支援事業活用）

取組の特徴・効果

- オペレーターを4名、ナビゲーター3名体制で防除作業を実施。
- 農薬散布用ドローンの活用により、1日当たりの防除面積が増加し、適期防除が可能となった。
【1日当たりの防除面積の拡大】
導入前：140a/日 → 導入後：500～600a/日）
- 防除作業に要する時間が削減でき、従業員の作業労力も軽減できた。また、削減できた時間を他の作業に充てることができた。